

- 1 調査名 「ぼかし肥料 かなこ」 施肥効果の検討
- 2 目的 「ぼかし肥料 かなこ」 (だいこん) の適正な施用について調査・研究し、家畜排泄物を利用した堆肥、肥料の利用を促進するとともに循環型農業の普及を図る。

3 耕種概要

- (1) は種月日 平成 23 年 6 月 6 日
- (2) 供試品種 極晩はるいち、極晩春吹雪
- (3) 栽植距離 うね幅 70 cm×株間 25 cm×1 条 5,700 株/10a
- (4) 土壌診断結果

調査区名	pH	EC (mS/cm)	有効態リン酸 (mg/100g)	リン酸吸収係数 (mg/100g)	CEC (me/100g)	塩基飽和度 (%)	石灰 (mg/100g)	苦土 (mg/100g)	カリ (mg/100g)
作付前	7.1	0.17	51.9	1,615.7	29.6	98.8	66.8	21.6	10.3
収穫後 試験区	6.9	0.05	51.8	1,934.7	23.3	78.3	52.4	19.3	6.6
慣行区	6.8	0.08	67.3	1,945.5	26.9	78.8	51.8	21.3	5.7

(5) 施肥設計

肥料名	成分 (%)			施肥量/10a (kg)	成分量/10a (kg)		
	N	P	K		N	P	K
かなこ (試験区)	4.6	4.6	3.6	174	8.00	8.00	6.26
ほう素尿素入り複合燐加安 (慣行)	15	15	15	53	7.95	7.95	7.95

4 収量調査 (調査日 8 月 1 日)

品種	調査区名	根長 (cm)	根径 (cm)	根重 (g)	糖度 (%)	総収量 (kg/10a)
極晩はるいち	試験区	45.0	7.3	1,370.7	3.6	6,250
	慣行	46.0	7.6	1,570.7	3.8	7,162
極晩春吹雪	試験区	46.0	8.0	1,664.0	3.2	7,588
	慣行	44.0	8.0	1,579.3	3.4	7,202



5 結果の概要

- ①生育状況については、生育初期では慣行区が試験区に比べ地上部、地下部ともに生育が進んだが、収穫時には同程度となった。
- ②病害虫については、キスジノミハムシによる食害痕が両区で散見された。
- ③総収量については、「極晩はるいち」では慣行区が、「極晩春吹雪」では試験区が良い結果となった。
- ④品質については、形状及び糖度ともに差は見られなかった。

- 1 調査名 「ぼかし肥料 かなこ」施肥効果の検討
- 2 目的 「ぼかし肥料 かなこ」(だいこん)の適正な施用について調査・研究し、家畜排泄物を利用した堆肥、肥料の利用を促進するとともに循環型農業の普及を図る。

3 耕種概要

- (1) は種月日 平成23年8月19日
- (2) 供試品種 夏輝星、夏の翼
- (3) 栽植距離 うね幅70cm×株間25cm×1条 5,700株/10a
- (4) 土壌診断結果

調査区名	pH	EC (mS/cm)	有効態リン酸 (mg/100g)	リン酸吸収係数 (mg/100g)	CEC (me/100g)	塩基飽和度 (%)	石灰 (mg/100g)	苦土 (mg/100g)	カリ (mg/100g)	
作付前	試験区	6.9	0.05	51.8	1,934.7	23.3	78.3	52.4	19.3	6.6
	慣行区	6.8	0.08	67.3	1,945.5	26.9	78.8	51.8	21.3	5.7
収穫後	試験区	6.9	0.07	62.0	1,812.7	23.4	74.6	52.1	17.3	5.2
	慣行区	6.9	0.08	84.0	1,843.6	24.8	74.6	51.2	18.5	5.0

(5) 施肥設計

肥料名	成分 (%)			施肥量/10a (kg)	成分量/10a (kg)		
	N	P	K		N	P	K
かなこ(試験区)	4.6	4.6	3.6	174	8.00	8.00	6.26
ほう素尿素入り複合燐加安(慣行)	15	15	15	53	7.95	7.95	7.95

4 収量調査(調査日10月19日)

品種	調査区名	根長(cm)	根径(cm)	根重(g)	糖度(%)	総収量(kg/10a)
夏輝星	試験区	30.5	6.6	794.8	4.8	3,624
	慣行区	32.4	7.0	910.1	4.7	4,150
夏の翼	試験区	35.7	6.6	901.8	5.0	4,112
	慣行区	35.1	6.4	863.9	5.1	3,939

5 結果の概要

- ①生育状況については、試験区、慣行区ともに順調に推移し差は見られなかった。
- ②病害虫については、薬剤防除に努めたため主だった被害は確認されなかった。
- ③総収量については、「夏輝星」では慣行区が、「夏の翼」では試験区が良い結果となった。
- ④品質については、形状及び糖度ともに差は見られなかった。

- 1 調査名 「ぼかし肥料 かなこ」 施肥効果の検討
- 2 目的 「ぼかし肥料 かなこ」 (にんじん) の適正な施用について調査・研究し、家畜排泄物を利用した堆肥、肥料の利用を促進するとともに循環型農業の普及を図る。

3 耕種概要

- (1) は種月日 平成 23 年 6 月 6 日
- (2) 栽植距離 うね幅 120 cm×株間 10 cm×条間 20 cm×4 条 33,000 株/10a
- (3) 土壌診断結果

調査区名	pH	EC (mS/cm)	有効態リン酸 (mg/100g)	リン酸吸収係数 (mg/100g)	CEC (me/100g)	塩基飽和度 (%)	石灰 (mg/100g)	苦土 (mg/100g)	カリ (mg/100g)
作付前	7.1	0.17	51.9	1,615.7	29.6	98.8	66.8	21.6	10.3
試験区1	6.9	0.07	41.0	1,848.0	23.4	69.8	49.8	15.0	5.1
収穫後 試験区2	6.9	0.08	50.0	1,822.9	23.7	73.2	50.1	18.2	4.8
慣行区	6.8	0.07	60.1	1,866.1	24.1	73.0	50.5	17.9	4.6

(4) 施肥設計

区名	肥料名	成分 (%)			施肥量/10a (kg)	追肥	成分量/10a (kg)		
		N	P	K			N	P	K
試験区 1	かなこ	4.6	4.6	3.6	260	NK化成 (16-0-18)	18.4	24.9	16.6
	パワーリン	-	30.0	-	43				
試験区 2	かなこ	4.6	4.6	3.6	130	40kg/10a	18.4	24.9	17.9
	野菜エコブレンド パワーリン	10.0 -	10.0 30.0	10.0 -	60 43				
慣行区	野菜エコブレンド	10.0	10.0	10.0	120		18.4	24.9	19.2
	パワーリン	-	30.0	-	43				

※追肥としてNK化成(16-0-18)を40kg/10a施肥

4 収量調査(調査日 8 月 29 日)

調査区名	葉長 (cm)	葉数 (枚)	根長 (cm)	根径 (cm)	根重 (g)	茎葉重 (g)	糖度 (%)	上物率 (%)	総収量 (kg/10a)
試験区1	54.5	10.0	20.3	4.8	189.7	73.9	6.4	70.8	5,007
試験区2	52.5	9.5	20.0	4.3	151.0	68.3	6.4	75.0	3,988
慣行区	56.5	9.5	20.5	4.7	182.6	70.6	6.4	83.3	4,820



5 結果の概要

- ①生育状況については、生育初期では慣行区が試験区1、試験区2に比べ地上部、地下部ともに生育が進んだが、収穫時には同程度となった。
- ②病害虫については、試験区1、試験区2で「こぶ病」及び食害が確認された。
- ③上物総収量については、慣行区が最も高く次いで試験区1となった。
- ④品質については、試験区1、試験区2でくびれ、股割れが慣行区に比べ多く発生した。

- 1 調査名 「ぼかし肥料 かなこ」 施肥効果の検討
- 2 目的 「ぼかし肥料 かなこ」 (ねぎ) の適正な施用について調査・研究し、家畜排泄物を利用した堆肥、肥料の利用を促進するとともに循環型農業の普及を図る。

3 耕種概要

- (1) は種月日 平成 23 年 3 月 29 日
- (2) 定植月日 平成 23 年 6 月 6 日
- (3) 供試品種 夏扇パワー、夏扇 2 号
- (4) 栽植距離 うね幅 100 cm×株間 5 cm×2 本(40,000 本/10a)
- (5) 土壌診断結果

調査区名	pH	EC (mS/cm)	有効態リン酸 (mg/100g)	リン酸吸収係数 (mg/100g)	CEC (me/100g)	塩基飽和度 (%)	石灰 (mg/100g)	苦土 (mg/100g)	カリ (mg/100g)
作付前	7.1	0.17	51.9	1,615.7	29.6	98.8	66.8	21.6	10.3
試験区1	6.6	0.14	90.1	1,757.5	25.9	75.2	60.5	9.4	5.3
収穫後 試験区2	6.5	0.15	61.8	1,811.9	25.7	72.2	56.1	10.6	5.5
慣行区	6.8	0.08	56.3	1,814.7	24.8	72.8	50.1	17.4	5.3

(6) 施肥設計

区名	肥料名	成分 (%)			施肥量/10a (kg)	成分量/10a (kg)		
		N	P	K		N	P	K
試験区 1	基肥：かなこ	4.6	4.6	3.6	240			
	基肥：パワーリン	-	30.0	-	16	18.6	18.0	15.8
	追肥：燐硝安加里S646	16.0	4.0	16.0	45/3回			
試験区 2	基肥：かなこ	4.6	4.6	3.6	130			
	基肥：CDUs 555	10.0	10.0	10.0	20	18.0	18.0	17.3
	基肥：パワーリン	-	30.0	-	30			
慣行区	追肥：燐硝安加里S646	16.0	4.0	16.0	75/3回			
	基肥：CDUs 555	10.0	10.0	10.0	40			
	基肥：パワーリン	-	30.0	-	30	18.0	18.0	18.0
	追肥：燐硝安加里S646	16.0	4.0	16.0	75/3回			

4 収量調査(調査日 10月 19日)

品種	調査区名	調整後 1本重(g)	全長 (cm)	分枝点 (cm)	軟白長 (cm)	軟白径 (mm)	2L, L率 (%)	上物率 (%)	総収量 (kg/10a)	上物総収量 (kg/10a)
夏扇2号	試験区1	172.8	103.5	40.8	27.9	2.1	100.0	80.0	5,529.6	4,423.7
	試験区2	169.4	103.4	39.1	26.3	2.2	100.0	63.3	5,421.9	3,433.8
	慣行区	187.1	101.1	38.0	25.8	2.3	96.7	80.0	5,987.2	4,789.8
夏扇パ ^ワ ー	試験区1	178.2	103.2	41.4	30.0	2.2	96.7	86.7	5,701.3	4,941.2
	試験区2	164.6	105.6	42.0	31.5	2.2	96.7	76.7	5,268.3	4,039.0
	慣行区	180.9	101.6	38.4	26.3	2.2	90.0	80.0	5,787.7	4,630.2





5 結果の概要

- ①生育状況については、生育初期では慣行区が試験区1、試験区2に比べ生育が進んだが、収穫時には同程度となった。
- ②病害虫については、全ての区でアザミウマ、ハモグリバエが散見された。
- ③上物総収量については、「夏扇2号」では慣行区が、「夏扇パワー」では試験区1が良い結果となった。
- ④品質については、台風15号の影響で全ての区で曲がりが多く発生した。